

一 昭和九年倫敦海軍予備交渉經過

昭和十一年

昭和九年倫敦海軍予備交涉經過

欧亚局分室

昭和九年倫敦海軍予備交渉經過

總	說	一
第一章	予備交渉開催ヨリ一時中止(七月)迄	三
第一節	予備交渉開催ニ至ル経緯	三
(一)	英国政府ノ提議	三
(二)	帝国及米仏伊政府ノ受諾	四
(三)	手續問題ニ関スル帝国ノ方針	六
第二節	予備交渉ノ経過	八
(一)	第一回日英会談	八
(二)	第一回日米会談	九
(三)	英米交渉	一〇
(四)	第二回日米会談	一一
(五)	松平大使「クレイギー」会談	一二
(六)	実質問題討議ニ関スル帝国政府ノ訓電	一三

第三節 交渉一時中止ト米国代表ノ帰国……………	一四
(一) 中止ニ至ル事情……………	一四
(二) 交渉中止ノ公表文ニ対スル英国ノ新聞反響……………	一五
(三) 交渉中止ニ至リシ他ノ原因……………	一六
(四) 米国代表帰国……………	一六
第四節 英伊交渉……………	一七
第二章 再開後ノ予備交渉経過(英国ノ示唆案提示迄)……………	一七
第一節 予備交渉(実質問題)ニ対スル帝国政府ノ方針決定……………	一七
(一) 山本少将帝国代表ニ追加……………	一七
(二) 閣議決定……………	一七
(三) 根本方針……………	一八
(四) 松平、山本両代表ニ対スル訓令……………	一九
第二節 日英会談……………	二三
(一) 松平「サイモン」会談(日本案輪郭ノ説明)……………	二三
(二) 第一回会談(我根本方針説明)……………	二四
(三) 第二回会談(英側提出ノ質問事項)……………	二六

(四) 第一回日英専門家会合……………	二八
第三節 日米会談……………	三一
(一) 第一回会談(我根本方針説明)……………	三一
(二) 松平「デーヴィス」会談……………	三二
(三) 第二回会談……………	三三
(四) 第三回会談……………	三四
第四節 英米会談……………	三六
第三章 英国ノ示唆案提示後ノ交渉……………	三七
第一節 「サイモン」ノ政治的解決案並ニ建艦宣言ニ関スル英国示唆案……………	三七
(一) 十月三十日松平「サイモン」会談……………	三七
(二) 日英第三回会談(英国示唆案提示)……………	三九
(三) 第二回日英専門家会合……………	四〇
第二節 「サイモン」私案及英示唆案ニ対スル帝国政府ノ態度……………	四一
第三節 「サイモン」私案ニ関スル交渉……………	四二
第四節 建艦宣言ニ関スル英国示唆案ニ関スル交渉……………	四三
(一) 重光次官「ドッド」英国参事官会談……………	四三

(一)	松平「サイモン」会談	四八
(二)	松平、山本両代表及「サイモン」「クレイギー」間交渉	四九
(三)	山本「チャットフィールド」自由会談	五〇
(四)	山本「チャットフィールド」自由会談	五〇
(五)	帝国代表ヨリノ情勢觀察報告	五一
第五節	帝国ヨリノ私案提示及交渉対策ニ関スル請訓及回訓	五二
(一)	帝国代表部ヨリノ請訓	五二
(二)	帝国政府ノ訓令	五三
(三)	交渉対策ニ関スル我代表部ノ請訓	五四
(四)	帝国政府ノ回訓	五五
(五)	最高限ニ関スル英側ノ数字	五五
第六節	華府条約中存置条項ニ関スル交渉	五七
(一)	十一月二十一日松平「サイモン」会談	五七
(二)	防備条項ニ関スル英側態度ノ変化	五八
第七節	我方ノ英米日五四四比率提議説	五八
第八節	米仏トノ交渉	六〇
(一)	米トノ交渉	六〇

(二)	松平大使仏国大使会談	六五
第九節	最大保有量ニ関スル我方具体案開示	六六
第四章	帝国政府ノ華府条約廃止通告並ニ予備交渉ノ休止	六八
第一節	帝国政府ノ華府条約廃止通告期ノ切迫ト交渉休止	六八
(一)	予備会商休止ニ至ル事情	六八
(二)	予備会商ノ休止	七〇
(三)	交渉休止ニ関スル「マクドナルド」首相ノ議會ニ於ケル答弁	七三
第二節	帝国政府ノ華府条約廃止通告	七五
(一)	華府条約廃止通告	七五
(二)	帝国ノ華府条約廃止通告ニ関スル仏国ノ対米通牒	七七
第三節	日米代表ノ引揚ケ	七七
(一)	米国代表ノ帰国	七七
(二)	山本代表ノ引揚ケ	七八
第四節	英国ノ所要最少限海軍力ニ関スル対日通牒	七八